

輝くすかがわ人

活躍している「すかがわ人」を紹介するコーナー

File.35

「第74回全日本合唱コンクール全国大会」で金賞と、全国1位に相当する文部科学大臣賞を3大会連続で受賞した郡山高校合唱部の佐藤美憂さん(第二中出身)、中瀧明真音さん(第二中出身)、深谷朋花さん(長沼中出身)を紹介します。



感謝の気持ちを歌声に

Q1 練習のときに心掛けていることはありますか？

なぜこういう曲調なのか、歌詞なのかを考え、曲に対する理解を深めています。部員同士で曲の解釈を話し合い、共有することで、歌い方が全く変わることもあります。

また、音楽的なことだけでなく、応援してくれる方たちや指導して下さる先生、一緒に頑張る仲間たちへの感謝の気持ち、礼儀などを大切に練習しています。

Q2 全国大会で金賞と文部科学大臣賞を受賞したときの心境は？

初めは驚きと信じられない気持ちが強かったですが、徐々に喜びが込み上げてきました。私たち2年生は、お世話になった3年生の先輩方が喜んでくれる姿を見れたことが一番うれしく、少しは恩返しできたかなと思いました。

Q3 今後の目標は？

(佐藤さん) 郡高合唱部に入部し、人にも環境にも恵まれている中で、自分ができることは全てやりたいです。一緒に頑張る仲間たちから必要とされる人間になりたいです。

(中瀧さん) 一曲、一曲を大切にしながら、ひたむきに努力していきたいです。先生、先輩方に恩返しができるような合唱生活を送りたいと思います。

(深谷さん) 仲間たちとの時間を大切に、自分ができることを一生懸命やりたいです。合唱部で良かった、合唱を続けてきて良かったなと思えるよう努力していきたいです。



心の鬼は、どんな鬼？

— 白方こども園・豆まき —

2月3日、白方こども園で豆まきが行われました。園児たちは先生から豆まきの由来を聞いた後「おこりんぼ鬼」や「泣き虫鬼」など、自分の心の中から追い出したい鬼の発表や、豆まきに使うお面や豆入れの紹介をしました。

自分で作った鬼のお面を着けた園児たちは、赤鬼と青鬼が現れて泣く子もいましたが、一生懸命に「鬼は外！福は内！」と声を出しながら、豆を投げて鬼を退治しました。

学校給食 人気メニュー

File.5

主食

混ぜるだけで手軽に作れる一品です。炊飯器と一緒に炊いても作れます！

ツナごはん

主な材料(4人分)

米	2合	まぐろフレーク油漬(缶) ……………140g A おろししょうが ……4g 酒 ……………小さじ1 しょうゆ ……大さじ1
大麦(米粒麦)	30g	
枝豆(さや付き)	80g	
いりごま(白)	小さじ2	

- ①米は研いで、大麦を加え普通に炊飯する(水の量も2合分)。
- ②枝豆はゆで、さやかに出しておく。
- ③鍋にAを入れて、中火で水分が無くなるまで炒り煮にする。
- ④①のごはんに、②・③・ごまを入れて混ぜ合わせる。

栄養のポイント!

お米の主な栄養素は炭水化物で、体の中でブドウ糖に分解されエネルギー源となります。そのほか、たんぱく質・ビタミン・ミネラルも含まれ、バランスの良い食品です。



学校給食では、須賀川市産コシヒカリを使用しています

1人分の栄養素量 エネルギー373kcal たんぱく質12.4g 脂質9.5g 炭水化物60.7g カルシウム14mg 食塩相当量1.1g 食物繊維1.2g



仲間と記録を目指して

— 長沼小・なわとび記録会 —

1月24日～26日、長沼小でなわとび記録会が行われ、児童たちは自己ベストや学年記録を目指しました。

力を振り絞り自己ベストを目指す仲間への応援や、声を出しリズムを合わせながら跳んだ長縄など、一致団結して競技に臨んだ児童たち。新記録が出ると笑顔で喜び合い、大いに盛り上がりました。



版画に刻まれる豊かな感性

— 第32回田善顕彰版画展 —

2月6日～10日、tetteで郷土の偉人・垂欧堂田善の偉業を顕彰する「第32回田善顕彰版画展」が須賀川商工会議所青年部の主催で開催され、市内の小・中学生が描いた作品2,332点のうち、入選した219点が展示されました。

来場した皆さんは、子どもたちの力作に足を止め、その豊かな感性に見入っているようでした。